

令和4年3月1日

保護者の皆さま

勝浦中学校長 戸田 智啓

学校評価アンケートの結果について

令和3年度の学校評価について、報告させていただきます。裏面に集計結果のグラフを掲載していますのでご参考にしてください。

○お子さまの学校生活や家庭生活について

学力の向上や家庭学習の習慣化および読書の定着は、「そう思う」「ややそう思う」の合計（以下同じ）が4割～7割程度の評価でした。学習に関しては「勉強が苦手な子にテストで少しでも点が取れるように指導をお願いします。先生もお忙しいと思いますが、よろしくお願いします。」という意見をいただきました。その願いに応えることができるよう各教科で工夫をし、学習に対する目標がもてるように、ご家庭と連携しながら学力の向上に努めてまいります。

あいさつの励行や朝ごはんの習慣化は8割～9割程度の評価でありました。健全な学校生活の基本として、これからもご協力をお願いいたします。

生徒の自己評価では、部活動に一生懸命に取り組んでいる生徒は9割を超えていました。自らが目標をもち、主体的に取り組んでいける活動に結びつけていけるように努めてまいります。また、学習と部活動の両立と言われるように、部活動での取組を学習にも生かすなど、相互の関係も大切にしていきたいと考えています。

○教職員や学校の取組について

教師の取組については、生徒への理解、生活態度や授業態度に対する指導、いじめなどのない学級づくり、わかりやすい授業などについて8割～9割程度の評価になっています。一人ひとりの子どもを徹底的に大切にするという考えで取り組んでいますが、一部の教科や部活動に対しての意見もありましたので、振り返りを行い改善に努めてまいります。

また、先日には校内で新型コロナウイルスの感染者が確認され、臨時休業が続き大変ご心配とご迷惑をおかけしました。申し訳ありません。このような状況において、教育活動も大きく制限され、子どもたちには大変残念な日々を過ごさせたと考えています。「コロナ禍の中で工夫をして学校行事を行おうとしてください、ありがとうございます。部活動を含めて子どものモチベーションが維持できるように、今後も教育活動を行っていただけますようお願いいたします。」という意見をいただいております。感染症対策に取り組むつつ、子どもの心情に配慮した教育活動となるよう努めてまいります。

○その他の意見として

「ローソン近くの信号機を歩行者と車とそれぞれ別にしてほしい。横断したくても車が停止しない。」という意見がありましたので、町を通じて関係機関にお伝えさせていただきました。また、「お疲れ様です。とても感謝しています。」「充実した毎日を送れているのは先生方のご尽力の賜です。」という意見をいただいております。ありがとうございます。このような意見を励みにしつつ、一つ一つのご指摘にも耳を傾けながら学校改善に生かしてまいりたいと思います。

保護者の皆さまには、アンケートへのご協力を誠にありがとうございました。